



多摩区の名産品  
おみやげ  
コレクション  
Omiyage Collection

TAROの夢最中

「芸術は爆発だ」で知られる岡本太郎のイメージを味で表現するため、最中の皮にとうがらしを使うなど個性あふれる和菓子。川崎市菓子協議会多摩麻生支部の加盟店2店で販売している。

向ヶ丘遊園三吉野 ☎044-922-5274 ㊟登戸2701-1 も-3  
大平屋野村商店 ☎044-987-1270 ㊟麻生区上麻生5-43-2



1個 200円



70g 400円  
130g 500円

多摩川梨ジャム

地元梨農家が提供する規格外の梨を使った手作り生ジャム。砂糖控えめ・無添加・保存料なしにこだわり製造している。「かわさき名産品」の一つ。梨の収穫が始まる9月頃から販売。売切れ次第終了。

社会福祉法人SKYかわさき  
就労継続支援B型事業所 はっぴわーく  
☎044-299-6367 ㊟登戸2959 も-3  
㊟9:00~17:00 ㊟土・日・祝日

アヤモノポール  
(自家栽培葡萄・白ワイン)

山梨県にある勝沼町の自家農園、樹齢60年の葡萄で手摘みのヴィンテージワインを造る前田龍珠園。土作りにこだわり、ミネラル豊富なワインを生み出し、単一農園の「モノポールワイン」を提供。渾身のワインを楽しむひとときを促す。

前田龍珠園 ☎044-328-5527 ㊟西生田1-11-1 は-3  
㊟14:00~18:00頃 ㊟不定休 (WEB参照)



1本 3,960円

KAWASAKI バッグ

川崎の魅力を8個の文字で表現したロゴ入りのバッグ。「K」はサッカー、「A」は音楽のまちや産業、「W」は芸術など、さまざまな市の表情を描いている。黒は肩にも掛けられ、黒白共に内ポケットがある。

アソシエCHACO ☎044-900-8844  
㊟080-8906-0409  
㊟宿河原4-20-15-2 す-3  
㊟移動販売のため不定期 ㊟不定休  
黒(大) 1,760円  
白(小) 1,320円



コルネ「あのね」

サクサクのデニッシュ生地に自家製カスタードクリームがたっぷり詰まった看板商品。このほか多摩川や二ヶ領用水、宿河原にちなんだ焼き菓子もあり、お土産にぴったり。

パティスリーアノー  
宿河原店 ☎044-742-7575 ㊟宿河原2-4-16 も-3  
向ヶ丘遊園店 ☎044-328-5423 ㊟登戸2088-1F も-3  
㊟10:00~19:00 ㊟1月1~3日 1本 308円



330ml 440円

クラフトビール  
「多摩の流れ」

地元になんだ名称のビールを欧米の伝統的な手づくり製法で製造する醸造所。看板商品の「多摩の流れ」は麦100%、大手製法(下面発酵)ではなく上面発酵でつくるコクのある一本。パブレストラン併設店舗は2022年夏移転。詳細はWEBサイトで。

クラフトビア ムーンライト ☎044-930-1018  
㊟生田7-11-8 な-3  
㊟月・水・金16:30~22:30 (L.O.22:00)、土・日・祝12:00~21:00 (L.O.20:30)  
㊟火・木曜



1個 270円  
6個入 1,920円  
12個入 3,640円

マイ・プリンス米彦

読売ランド前駅近くのケーキ屋「モンタナ」が、日本女子大学、多摩区商店街連合会、川崎商工会議所とのチームで作り上げた商品。米粉を使ったプリン味の焼き菓子で、「かわさき名産品」の一つ。かわさき県と緑の科学館のキャラクターをイメージしている。

モンタナ ☎044-966-0324  
㊟西生田3-9-22 は-3  
㊟10:00~19:00 ㊟火曜、第2・3月曜

多摩区観光協会より

ごあいさつ



多摩区観光ガイドブック「はなもす」を今年も発行することができ、御協力いただいた関係者の皆様には心より感謝申し上げます。今回の「はなもす」は、家族で楽しめる多摩区のスポットを巻頭で特集しています。また、グルメガイドでは新たな店舗の掲載を行い、これまで「はなもす」を手にとっていたことのある方に、改めて楽しんでいただける1冊となっています。多摩区の魅力がたっぷりつまった「はなもす」を手にとり、ぜひお出かけしてみてくださいませ。

会長 末吉 一夫

地域の魅力を発信

多摩区観光協会

多摩区観光協会は、稲田多摩川観光協会、稲田堤観光協会、多摩区観光推進協議会を統合して2014年に発足しました。地域資源のPRや観光活性のイベント企画、ボランティアによるガイドツアーなどに取り組んでいます。

多摩区観光大使

プロレスリング・ヒートアップ TAMURA ☆ GENE ☆

はじめまして。生まれも育ちも多摩区！プロレスラーのTAMURA☆GENE☆です。我々の団体「プロレスリング・ヒートアップ」は「プロレスで社会貢献」を掲げ、障がい者支援、青少年育成、地域活動に力を入れています。3代目多摩区観光大使として、自然が美しい多摩区を世界に広めて「世界の多摩区」にしていきたい。そして「プロレスの街多摩区」にしたいと思ひます！応援よろしくお願ひいたします！



初代 観光大使  
一玄亭米多朗 (元・桂木多朗)



2代 観光大使  
川崎新田ボクシングジム 新田 渉世 会長



中野島小学校 在学  
助川 蓮 選手

ピクニックタウン多摩区とは？



森・川・原っぱなど、多摩区の豊かな自然環境を生かして、ピクニックを楽しむまちづくりのこと。さまざまな年代がつながり、「このまちに住みたい・住み続けたい」と思う人を増やし、まちの活性化につなげることを目指しています。

はなもす  
とは…

多摩区の木は「ハナミズキ」と「ナシ」。そして区の花は「モモ」と「スミレ」。この頭文字を合わせた「はなもす」は、たくさんある多摩区の魅力をぎゅっと凝縮するという意味を込めた造語です。

多摩区内イベントの最新情報は多摩区観光協会ホームページをチェック！

多摩区見どころガイド

検索